

2024年度 柚野小学校 グランドデザイン



小中学校教育目標『柚野を愛し、柚野に学ぶ』
 小学校：主体的に生きる 中学校：品格を高める



【小中学校経営目標】

自己・他者・地域を愛する心と主体性・協働性を育む教育活動の推進

【9年間で身に付けたい資質・能力】

主体性

協働性

対話力

情報リテラシー

郷土愛

メタ認知力

Plan

【重点目標：目指すこども像】（柚野小中連携三部会による計画立案）

- 認め合う**：思いやりの心を持ち、主体的に行動するこども（豊かな心育成部）
- ◆**学び合う**：主体的に学び、コミュニケーション力を身に付けるこども（確かな学力育成部）
- ▼**鍛え合う**：健康な身体や正しい生活習慣を主体的に作るこども（たくましい心身育成部）

Action

- 評価後の改善案について検討・実施
- 【短期】打合せ、職員会議、職員研修
- 【中期】小中三部会、学校評議員会、PTA理事会
- 【長期】教育課程編成、SDGsへの取組

Do

【豊かな心育成部】

- 誰とでも活動できる集団づくり
 - ・こどもが主体的に動く縦割り活動の充実
- 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育
 - ・ユニバーサルデザインを取り入れた学級経営
- 思いやりの心を育む人権教育
 - ・人間関係づくりプログラムの活用
- 自己の生き方を考える道徳教育
 - ・議論する道徳の授業の充実

【確かな学力育成部】

- ◆ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
 - ・デジタルとリアルの効果的な組合せ
- ◆「学びの伴走者」としての教師の関わり
 - ・主体的、対話的で深い学びを視点にした授業改善
- ◆こどもが主体的に学ぶ「学びのサイクル」の確立
 - ・対話を通して考えを広げ深める授業の展開
- ◆探究力を育てる体験的な学び
 - ・地域との関わりを通じた体験的な学び

Check

【評価場面・方法(教職員・学校関係者)】

- ・日常的な学習評価、生活評価
- ・学校評価(年2回) ・小中三部会
- ・学校評議員会、PTA理事会
- ・行事毎の成果と課題の分析

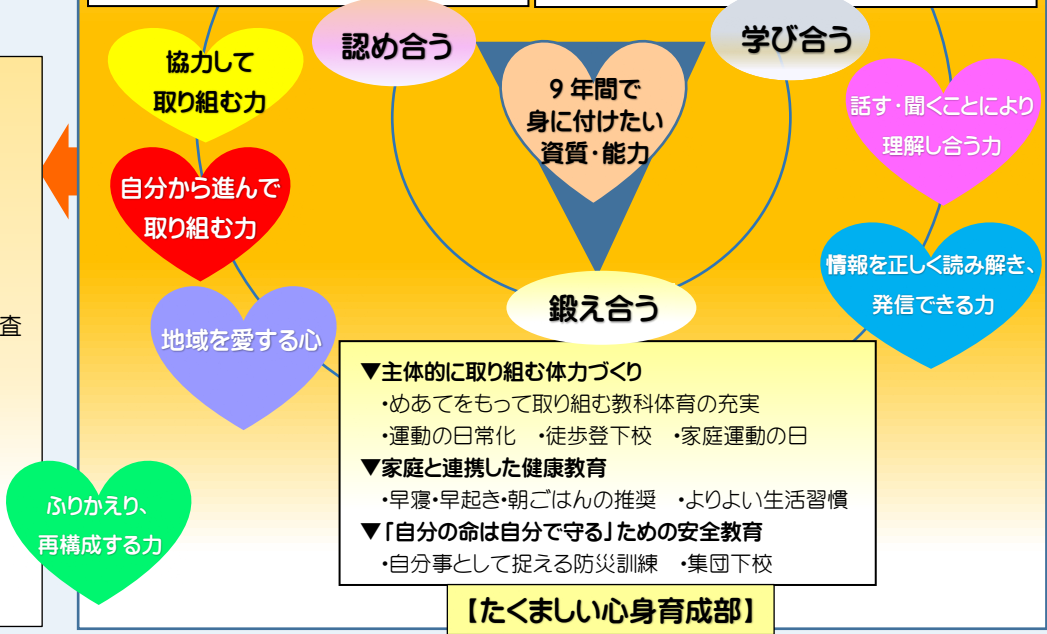
【評価場面・方法(子供)】

- ・授業における振り返り
- ・単元テスト、定着度調査、全国学・学調査

【学校評価重点項目】

(小・中の順) 【 】は到達目標(%)

- ①授業が楽しい (98・90)[90]
- ②柚香の意欲的な追究(92・87)[90]
- ③学校が楽しい (94・68)[90]
- ④挨拶、言葉遣い (93・91) [90]
- ⑤体力づくり (95・88) [90]
- ⑥早寝早起き朝ごはん (86・87)[90]



【たくましい心身育成部】

- ▼主体的に取り組む体力づくり
 - ・めあてをもって取り組む教科体育の充実
 - ・運動の日常化 ・徒歩登下校 ・家庭運動の日
- ▼家庭と連携した健康教育
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの推奨 ・よりよい生活習慣
- ▼「自分の命は自分で守る」ための安全教育
 - ・自分事として捉える防災訓練 ・集団下校

地域・家庭との連携・協働 【社会に開かれた教育課程の実現】

○地域人材の活用

- ・地域学校協働本部
- ・見守りボランティア

○地域住民との協働

- ・YUNO どんぐりの会、ゆずの会との協働

○地域行事への参加

- ・柚野地区各祭り
- ・地域防災訓練